

# 兵庫県のみ漁場環境情報 (東播海域 4号)

2019年11月21日発行  
 兵庫のみ研究所

播磨灘西部沿岸域を中心に、栄養塩を大量に消費するユーカンピアが発生しており、大型珪藻コシノディスカスも依然として確認されています。今回調査は、北西の風波後で潮時が下げ潮から干潮ということもあり、この海域の東部域においてもユーカンピアが認められており、窒素は一部地点を除き全般に低い値を示しました。

(水温) 漁場内平均18.1℃。昨年より約1.0℃低く、概ね平年並み。(塩分) 平均31.28psu。前回(31.50)より約0.2psu低い。  
 (栄養塩、珪藻) 播磨灘西部沿岸域においてユーカンピアが増殖しており、窒素が1μg at/L以下にまで減少している。今回調査は北西風による時化後、また潮時が下げ潮ということもあり、西部域の海水(水温が18℃台前半)が林崎新漁場東部まで波及しており、窒素は地先の一部や明石海峡部周辺を除き低い値となっている。ユーカンピアは、別府から江井ヶ島周辺の地寄りにおいて海水1mlあたり200~270細胞と多く、その沖筋から林崎新漁場東部にかけても100~150細胞とやや多く確認された。それ以外、コシノディスカスも依然として見られる。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	20.8	18.1	19.1	19.3
窒素	5.5	1.8	7.3	9.3
リン	0.62	0.42	0.69	0.75

(11/8) (11月中旬値) (11/16)

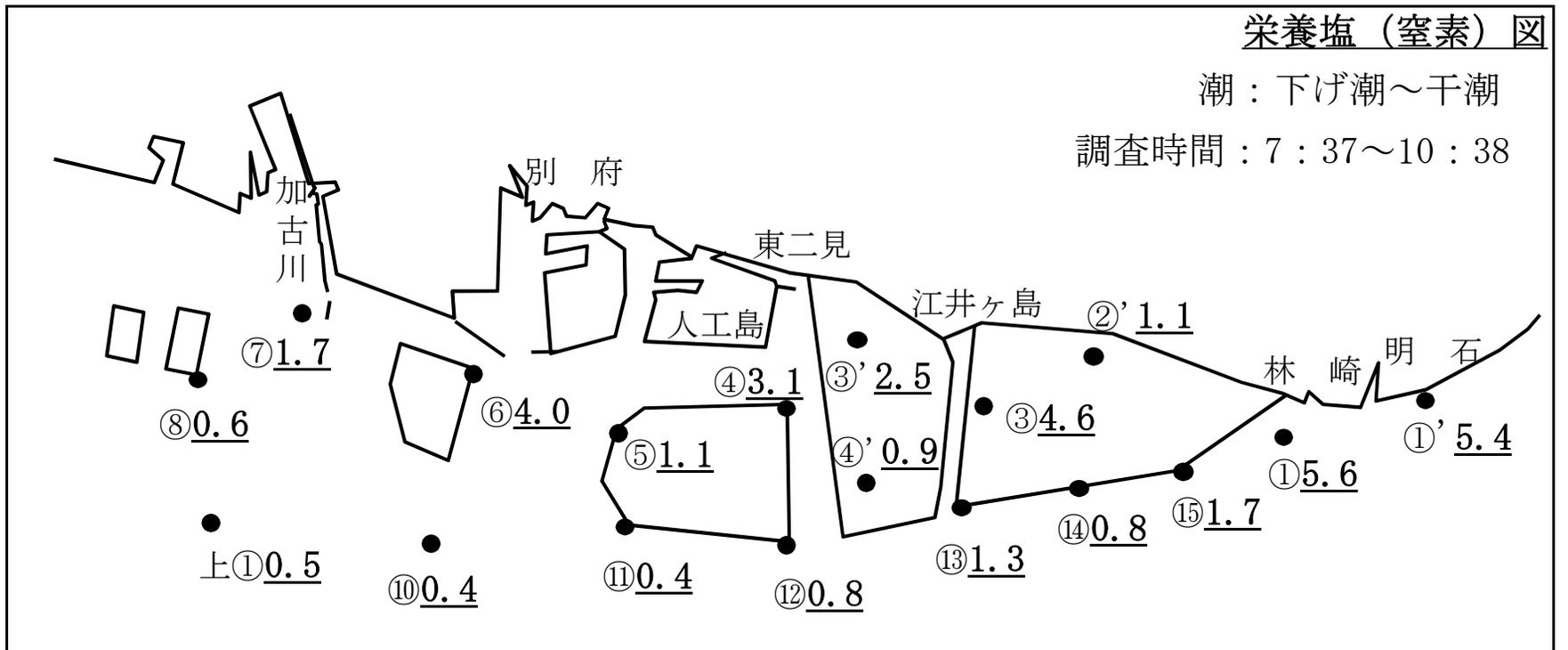
西播地先					
伊保地	水温	18.3℃	伊保沖	水温	18.7℃
	窒素	0.8		窒素	0.5
	リン	0.32		リン	0.38
白浜地	水温	18.3℃	白浜沖	水温	18.0℃
	窒素	0.4		窒素	0.4
	リン	0.36		リン	0.35

2019年11月21日調査

## 栄養塩(窒素) 図

潮：下げ潮～干潮

調査時間：7:37～10:38



## 水温図

